

事務事業マネジメントシート(平成27年度実績と平成28年度計画)

平成28年 6月24日更新

事務事業名		地域人権啓発活動活性化事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	教育委員会事務局教育部	課長名	三苫 幸浩
	施策	23	人権が尊重される社会づくり			所属課	人権啓発教育課	担当者名	曾我 陽子
	施策の柱	74	人権尊重についての理解の促進			所属班	啓発教育班	(内線)	2512
予算科目		会計一般	款 3	項 1	目 8	事業連番 11443	根拠法令	人権啓発活動地方委託要綱第3条第6号	
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 27年度で終了 <input type="checkbox"/> 27年度から開始				事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 ~ 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度		
						成果優先度評価結果		⑧	
						コスト削減優先度評価結果		⑥	

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	県から地域活性化事業としての委託を受け、熊本地方務局、人権擁護委員協議会と連携し「人権の花」運動を小学校で実施する。熊本地方務局阿蘇・大津支局管内の小学校での輪番制になっており、平成25年度の実施校が西合志東小学校であり、市内小学校は全校実施となった。平成27年度は西合志中央小学校が実施予定。
【業務の流れ】	地方委託事業実施計画書の作成・提出。必要物品の見積もり及び発注。実施校での伝達式及びイベントの開催。
【主な予算費目】	需用費
【意見や要望】	

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 27年度実績(27年度に行った主な活動) (DO)	28年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)	
地方委託事業実施計画書の作成・提出。必要物品の見積もり及び発注。実施校で「人権の花」運動伝達式(4月)、「人権の花」運動まとめの式及び風船とばしイベント(11月)を実施した。	県から地域活性化事業の委託を受け、熊本地方務局、人権擁護委員協議会と連携し実施するものであるが、阿蘇・大津支局管内小学校の輪番制になっており、平成28年度は合志市では実施なし。	
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
→ ア		熊本法務局阿蘇・大津支局管内小学校の輪番制となっており、平成28年度は合志市での実施はない。
→ イ		
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
実施小学校の児童	→ ア	実施小学校の児童数
	→ イ	人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
命の尊さを実感してもらうことによって、やさしさ、思いやりの心が育つ。	→ ア	人権の花運動に関わった延べ児童数
	→ イ	人
*③成果指標設定の理由と28年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
伝達式やイベントなど人権の花運動に関わることによって、命の尊さを実感することができるとうえで延べ人数を設定した。		全体計画
		~ 年度
		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	25年度実績(決算)	26年度実績(決算)	27年度目標(当初予算)	27年度実績(決算)	28年度目標(当初予算)	予定	見込	見込
① 活動指標	ア									
	イ									
② 対象指標	ア	人	180	0	544	544				
	イ									
③ 成果指標	ア	人	360	0	1,088	1,088				
	イ									
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円	111		525	266			
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	人件費	一般財源	千円	294		13	268			
		(A) 事業費計	千円	405	0	538	534			
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0			
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0			
		正規職員従事人数	人	3	3	0	2			
延べ業務時間	時間	230	150	0	120					
(B) 人件費計	千円	916	597	0	445					
トータルコスト(A)+(B)	千円	1,321	597	538	979					

事務事業名	地域人権啓発活動活性化事業	所属部	教育委員会事務局教育部	所属課	人権啓発教育課
-------	---------------	-----	-------------	-----	---------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は27年度の事後評価、ただし複数年度事業は27年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①27年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②28年度目標達成見込み	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (CHECK)

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>																						